

年 表

年 (西暦)	年 (和暦)	出来事
16000 年前		旧石器文化
8000 年前		縄文文化（丘陵部に多くの人が生活する）
0～7 世紀		続縄文文化（現在の市街地まで生活の範囲が拡大）
8～13 世紀		擦文文化（植物園、北大から麻生まで集落が広がる）
13 世紀～		アイヌ文化
1669	寛文 9	アイヌ民族と和人との戦いに関する津軽藩の記録に、札幌市域に首長ヨウタイン、チクナシの二つの勢力があったことを記す
1700	元禄 13	松前藩、幕府に松前島絵図を呈上。製作年代のはっきりしている地図で札幌市域の地名が載った最初
1736～40	元文年間	石狩十三場所に場所請負制導入
1752	宝暦 2	材木商飛騨屋久兵衛、石狩山で伐木を開始。札幌市域は伐出場所と河口の木場とをつなぐ交通の要路
1807	文化 4	東蝦夷地の幕府直轄（1799）に続き、西蝦夷地も幕府直轄に。石狩十三場所のアイヌ民族の人口 2,285 人（西蝦夷日誌）、この後、労働力の強化や疱瘡の流行のために減少の一途をたどり、安政元年（1854）には 670 人（蝦夷日誌）
1857	安政 4	札幌越新道の開削が始まる。このころ、豊平川河畔に通行屋が整備され、志村鉄一が定住
1871	明治 4	岩手県人が月寒・平岸・福住に移住
1872	明治 5	月寒村・平岸村開村
1873	明治 6	札幌本道（室蘭街道、現在の国道 36 号）が開通
1874	明治 7	豊平村開村
1875	明治 8	初代の本格的な豊平橋完成
1896	明治 29	月寒に陸軍第 7 師団独立歩兵大隊（後の歩兵第 25 連隊）設置。月寒あんぱん販売開始
1900	明治 33	豊平で大火発生
1902	明治 35	豊平・月寒・平岸の 3 村が合併し、豊平村誕生
1906	明治 39	現在の羊ヶ丘に農商務省月寒種牛牧場（現在の北海道農業研究センター）開設
1908	明治 41	町制施行により豊平町と改称
1909	明治 42	札幌初の水道（歩兵第 25 連隊用）完成
1910	明治 43	大字豊平村の一部が札幌区に編入され、豊平町役場が豊平から月寒に移転
1911	明治 44	平岸連絡線（アンパン道路）が完成

年 (西暦)	年 (和暦)	出来事
1918	大正 7	定山溪鉄道開通
1920	大正 9	第 1 回国勢調査実施
1924	大正 13	永久橋としての豊平橋が完成し、路面電車運行。このころ、月寒・豊平間でバス営業開始
1927	昭和 2	初代幌平橋完成
1928	昭和 3	N H K 月寒放送所から道内初のラジオ電波発信
1929	昭和 4	定山溪鉄道電化
1931	昭和 6	二里塚（現在の東月寒）に札幌初のゴルフ場開設
1932	昭和 7	北海中学校出身の南部 忠 平がロサンゼルスオリンピック三段跳びで金メダル獲得
1940	昭和 15	北部軍司令部が月寒に開設（戦後廃止）
1942	昭和 17	戦闘機で訓練中の少年航空兵、玉田守が福住付近に墜落し、死亡
1953	昭和 28	国道 36 号の完全舗装完成（通称「弾丸道路」）
1955	昭和 30	豊平小学校全焼
1961	昭和 36	豊平町が札幌市と合併
1963	昭和 38	北海高校が選抜高校野球大会で準優勝
1969	昭和 44	定山溪鉄道廃止
1971	昭和 46	市電豊平線廃止。地下鉄南北線（真駒内・北 24 条間）開通
1972	昭和 47	札幌オリンピック冬季大会が開催され、月寒体育館ではアイスホッケーが、西岡では距離競技とバイアスロンが行われる。政令指定都市への移行に伴い、月寒に豊平区役所開設
1974	昭和 49	豊平区役所が平岸の現在地に移転。環状通にリンゴ並木植樹
1976	昭和 51	第 1 回リンゴまつり開催
1977	昭和 52	区制 5 周年を記念して区のシンボルマークを制定
1978	昭和 53	豊平区民センター開設
1983	昭和 58	第 1 回りんごマラソン大会開催
1984	昭和 59	豊平区体育館開設
1987	昭和 62	西岡福住地区センター開設
1990	平成 2	羊ヶ丘通全面開通
1991	平成 3	札幌ユニバーシアード冬季大会開催。ミュンヘン大橋開通
1992	平成 4	豊平区の花「ペチュニア」を制定
1994	平成 6	地下鉄東豊線、福住まで延長
1995	平成 7	現在の幌平橋が全面開通
1997	平成 9	清田区が豊平区から分區

年 (西暦)	年 (和暦)	出来事
2000	平成 12	豊平に道立総合体育センター、留学生交流センターが完成 東月寒地区センター開設
2001	平成 13	羊ヶ丘に札幌ドームが完成 コンサドーレ札幌、札幌ドームでJリーグ初公式戦開催
2002	平成 14	札幌ドームでサッカーのワールドカップ大会開催 道立総合体育センターで DPI 世界大会札幌大会開催
2003	平成 15	「北海道日本ハムファイターズ」誕生 本拠地球場が札幌ドームに
2004	平成 16	豊平区キャラクター「こりん」と「めーたん」誕生 「連絡所」が「まちづくりセンター」に
2006	平成 18	豊平区保育・子育て支援センター（ちあふる・とよひら）開設
2007	平成 19	FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会が開催され、札幌ドームでは開会式とスプリント競技が行われる
2010	平成 22	南部市税事務所開設
2011	平成 23	平岸まちづくりセンター・平岸会館リニューアル
2012	平成 24	通年型の札幌市カーリング場開設
2015	平成 27	西岡まちづくりセンター・にしおか会館リニューアル 南平岸会館リニューアル
2017	平成 29	「2017 冬季アジア札幌大会」が開催され、区内ではアイスホッケー、 バイアスロン、カーリングの3競技が行われる 東月寒まちづくりセンターリニューアル
2018	平成 30	区役所3階にこそだてインフォメーション「りんごの森」開設 平岸庭球場開設 北海道胆振東部地震発生。豊平区は震度5弱。月寒東などで液状化現象が発生
2019	平成 31 令和元	月寒公園リニューアル 札幌ドームでラグビーのワールドカップ大会開催
2020	令和 2	区民センターリニューアル
2020	令和 2	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的大流行
2022	令和 4	区制 50 周年を迎える